

代表候補 枝野幸男の思いと政見

合流を提起した者として、様々な困難を乗り越えて多くの皆さんに結集いただいたことに、まずは感謝と敬意を申し上げます。

国会議員の皆さんはもちろんのこと、これから参加される候補予定者、自治体議員、党員、パートナーズ、サポーター。すべての皆さんの力を結集すれば、合流新党が日本政治の流れを大きく変え、必ずや政権の選択肢となることが出来ます。

大切なことは、ともに集うすべての皆さんが、それぞれに持ち味を生かし、最大限に力を発揮することです。そのために、女性、若手から中堅、ベテランまで、世代やジェンダーを超えて活躍できる党運営を進めます。その中で、一人ひとりが内向きになることなく、国民生活に向き合った地道な活動を積み重ねていきましょう。

私は、皆さんのおかげ様で積み重ねてきた貴重な経験、特に困難と挫折によって学んだ教訓を活かし、その先頭に立つ決意です。

いま、日本は…

- バブル崩壊以降に強まった新自由主義的傾向が、過度な自己責任論や目先の効率性に拘泥した市場万能主義をもたらし、格差と貧困の拡大や社会の分断を生み出すとともに、少子高齢社会における将来不安をさらに強めてきました。
- そんな中で拡大した新型コロナウイルス感染症は、医療をはじめとする生きるために不可欠なケアサービスの脆弱さを顕在化させました。非正規雇用や貯蓄ゼロ所帯が広がり、中小企業・小規模事業者の経営基盤が弱まってきた中で、社会全体の危機が個々人の生活危機に直結しています。
- 政治は長期政権の下で緊張感と謙虚さを失い、国民生活の危機を受けとめることができず、信頼を失っています。自治体や公教育など公的サービスの最前線では、人手不足が慢性化し、デジタル化等も進まず、現場力を失っています。

これらのことは、短期的な、あるいは偶発的な事態ではありません。

- バブル崩壊から約 30 年。戦後復興から高度成長を目指してきた 75 年。明治維新によって近代化の歩みを始めて 150 年。日本は、これまでとは違う人口減少・超高齢社会、成熟経済の時代へと突入しています。
社会が大きく変化しているのに、政治は国民生活の真の姿を見ることなく、変化に対応することが出来ず、昭和モデルの古い成功体験から抜け出せずに来ました。
- 一人ひとりの暮らし、多様な地域の実情、多様化する価値観などの現実に真正面から向き合い、草の根の声に寄り添った政治が求められています。

新しい政党で、皆さんとともに…目指します！ そして、実現しましょう！

1. 新自由主義的社会を転換し、様々な危機にあっても命と暮らしを守ることのできる支え合う社会を構築

- (a) 強力な司令塔で PCR 検査等を抜本的に拡大
- (b) 生きていくために不可欠なベーシックサービスを質量ともに充実

(c) 所得税・消費税の時限的減免と定額給付金制度化のハイブリッドで消費を拡大

(d) 金融資産課税などを強化し適切な所得再分配機能を回復

(e) 危機管理庁（仮称）の下に省庁横断的な日本版 CDC や生活支援協力隊（仮称）を創設

2. 立憲主義に基づく真の民主政治を取り戻して政治・行政の信頼を回復させ、命と暮らしを守るための機能する政府を実現

(a) 森友事件の第三者による再調査を含め、隠されてきた公文書を公開

(b) 公文書管理法と情報公開法を抜本的に強化

(c) 「忖度」につながった内閣人事局制度を見直し

(d) 自治体や公教育など公的サービスの現場力を強化

(e) 行政内部事務のデジタル化を強力に推進

3. 多様な地域の持ち味を生かして一極集中を転換し、多様な生き方を自由に選択できる社会を実現

(a) 用途を限定しない自治体への交付金を拡大

(b) 一次産業の多面的機能に着目した戸別所得補償の制度化と充実

(c) 自然エネルギーを中心とした分散型エネルギーシステムの推進

(d) 選択的夫婦別姓など多様な家族のあり方を認め合い、ジェンダー平等を推進

(e) 世帯単位で組み立てられた様々な仕組みを個人単位へと再編成

4. 国民の命と国益を守る現実的な安全保障・外交政策を推進

(a) 健全な日米同盟を軸にアジア太平洋地域の国々との連携を強化

(b) 多国間協調の枠組みで地球規模の課題に貢献

(c) 辺野古新基地建設中止と地位協定改定を粘り強く交渉

◆ 立憲民主党（略称: 民主党）を提案します

立憲主義とは、先人たちが積み重ねてきた叡智の結集である憲法に基づいて、単純な多数決では揺るがすことのできない民主主義のルールや、一人ひとりの尊厳を守るという考え方です。

自由民主党は、憲法などで定められた手続すら無視して、数の力で押し切る政治を進めてきました。単純な多数決が民主主義であると勘違いした、立憲主義に対する無理解と無視こそが明確な特徴です。

「立憲民主」という党名は、自由民主党とは明確に異なる私たちの基本的な姿勢を表現するのに、最もふさわしいと考えます。

多くの皆さんにご賛同いただきますようお願いいたします。